

おおやまだしょうがっこう
大山田小学校だより

かぜ

そうぞの風

【URL】<http://www.iga.ed.jp/oyamada-e/>

2024.3.22発行

だいごう
第21号

こうちょうしつ
校長室より

だい かいそつぎょうしょうしよじゅよしき 第19回卒業証書授与式

そつぎょう 卒業おめでとう！

3月18日、来賓のみなさまにご臨席いただき、保護者の皆様に見守られながら、第19回卒業証書授与式を挙行了しました。午前9時30分、卒業生が凛々しい姿で体育館に入場し、卒業証書を受け取りました。6年間の経験で培った自信をもとに、実に堂々としたものでした。また、「思い出の言葉」では、卒業生が、小学校生活での思い出やお世話になった方々への感謝の気持ち、在校生へのメッセージを力強く届けました。「友よ」の歌は児童が伴奏し、6年生だけで心を込めて歌いました。新型コロナウイルス感染防止のために大きな声で歌うことができなかった4年間でしたが、最後の全員合唱の「ピリブ」は、久しぶりに体育館に歌声が響きました。卒業生にとっての最後の授業は、生涯忘れることのできない最高の授業になったことと思います。6年担任に一人ずつ声をかけられ退場していく



そつぎょうせい すがた おも あ なみだ
卒業生の姿や思わずこみ上げてくる涙を、
わたし わす
私たちは忘れません。

そつぎょうせい
卒業生は「たくさんの思い出とこれまで
まな むね ちゅうがっこう せいいっぱい
学んだことを胸に中学校でも精一杯がんばり
ます。」と話し、小学校を旅立っていきました。
ちゅうがっこう かつやく きたい
中学校での活躍を期待しています。

ジバニャン おかえりなさい！

3年生は、人権学習の中で、おおやまだ反差別村民ネットワークの堀川克法さんが「みんなを笑顔にしたい」という思いを込めてねぶたを作り続け、夏祭りに飾っておられることを知りました。お話の中で、小学校に置いてあったねぶたが自分のところに戻ってきたときに破られていてつらかったこと、それを修理するためにたくさんの人が協力してくれたということを知りました。3年生の子どもたちは、大山田小フェスティバルでこのことを全校児童に伝えるとともに、ジバニャンを大山田小学校で大切に育てるために、どこに置いたらいいか、自分たちが何をしたらいいかを何度も何度も話し合いました。そして全校集会で「堀川さんのねぶたに会いに来て



ほしいという気持ちも大事にしたいから、登校の時も帰る時もある見える児童玄関の近くに置きたい
と思っていること」「ねぶたにぶつかったり強く触ったりすると破れるので大事にしてほしいこ
と」を伝えました。

3月4日(月)子どもたちの願いが叶い、ジバニャンが帰ってきました。堀川さんやジバニャン
との再会に大喜びする子どもたち。他学年の子たちからも「ジバニャン見に行こ!」「おかえ
り!」と大人気でした。子どもが書いた作文を紹介します。

3月4日の1時間目に、ほり川先生とジバニャンが来てくれて、ジバニャンが帰ってきま
した。ジバニャンは、メディアの近くにおかれまして。みんなで協力して、みんなで準備
をして、ほり川先生とジバニャンをお出むかえしました。

ジバニャンはいつもより笑顔だった気がします。久しぶりにジバニャンにあえてうれしか
ったです。

3月4日、学校にねぶたが来ました。ジバニャンのねぶたです。本当は明日来る予定だっ
たけど、天気予報が雨だったので、今日になりました。

ポスターをかざっている時、みんなが
「ねぶたや!」「ジバニャン来た!」

とか、にぎわっていました。みんなよろこんで、ジバニャンがかざられるのを待っていまし
た。かざられて光がついた時、わたしは「きれいだな。」と思いました。毎日見える場所な
ので、すごくうれしいし、みんなが見えるからいいなと思います。よかったです。



4月からスクールバス業者、運行方法の一部が変わります

4月からスクールバスの業者は、伊賀交通からキタモリ交通に変わります。

また、児童数の増減により、運行についても変更があります。千戸の児童は、朝
のみ千戸地区の児童だけが利用するバスに乗車します。また、下校特別号(学年
始め・学年終わり・学期始め・学期終わりの短縮授業の時)の日は、虹ヶ丘の
児童は布引線に乗車します。(以前お配りした4月の下校時刻の裏面でお知らせ
した通りです。)



*4月から学校たより、学級通信、ほけんだより等のお知らせは、基本的に「スマート連絡帳」
で配信します。(既読がつかない方がみえますので必ずチェックしてください。)